

序 文

甲南大学教育学習支援センター副所長
共通教育センター教授 嶋貝 耕一

教育学習支援センターは、本学の教育および学習、特にアクティブラーニングを支援する部局として 2015 年に設立されました。設立以来、ラーニングアシスタントの養成・雇用やラーニングコモنزの整備などに邁進してまいりました。

昨年度より刊行された当センターの紀要は、本学の教育および学習支援にかかわる成果を幅広く公開することを目的としています。本学創立者の平生鈞三郎が唱える「人格の修養と健康を重んじ、個性を尊重して各人の天賦の特性を啓発する人物教育」に基づく教育および学習に関する成果を広く普及させ、これらに関する活動をより発展させることを目的としています。加えて、電子公開や学外への積極的な広報を行うことで、本学における教育や学習支援に関する取組みを世間一般に幅広く周知することも目的の一つとなっています。

本紀要（第 2 号）は、6 編の論文と 1 件の報告を掲載しています。それらの学問分野も、日本語教授法、法情報学、応用言語学、英語教授法、スポーツ運動学、国際学と多岐にわたっており、まさに本学の規模と当センターの設立目的にふさわしい論文集が編纂できました。ご寄稿くださいました教職員の方々には、ここに厚く御礼申し上げます。本紀要を通じて、本学の教育学習にかかわる研究成果および当センターの取組みを広く知っていただければ幸甚に存じます。

当センターの取組みについては、改善すべき懸案事項は多々ありますが、本紀要や運営委員会での指摘を通じて、今後とも当センターの活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。